

OKおばさん・・・今年もOKおばさんのおかげで、妻の実家の稲刈りの手伝いを気持ちよく終えました。

わたしは、コンバインには乗れませんので、刈り取られたモミを軽トラで藤田にあるライスセンターまで運ぶ役です。ライスセンターの入り口で、軽トラのモミを積んでいるときの車重とモミを降ろした後の車重を測って、持ち込んだモミの重さを算出することになっています。ライスセンターに入るときも、出るときも、計測板の上に載ってしばらく待ちます。少し離れた建物の窓の中で女の子の方が車重を確認していらっしやいます。挨拶をすると、笑顔で挨拶を返してくださいます。いつも、子どもの黄帽の大人版のような、淡いピンクのおしゃれな帽子をかぶっていらっしやいます。測り終わると、少し離れた車の中にいるわたしにも聞こえる大きな声で「オーケ〜♪」と、笑顔で知らせてくださいます。両腕を高く挙げ、頭の上で両手の指をくっつけて大きな輪っかを作りながら。ときには、それが大きなハートに見えることもあります。

感じがいいとは、本当に大切なことだと思います。笑顔、挨拶、言葉。1年後に、またお会いできるでしょうか。「オーケ〜♪」。

10月の**読書月間**が終わりました。1, 2年生は20冊、3年～6年までは1,000ページという目標がありました。全校生のうち、9割程度の子もたちが達成したようです。中には、100%達成した学級もあります。市立図書館に連れて行ったり、ご家庭での読書を励ましたりと、ご支援ありがとうございました。

加東市読書感想文コンクールの受賞者

◇特選 6年 小林真大 「心の中の信号」

◇入選 1年 神田瑛太 2年 大西萌絵 藤井叶憧 3年 山中柊音
4年 山中愛以 4年 福井里咲 5年 福田浩之介 6年 藤井聡子



農作業の合間に、あまりにきれいな夕焼けを撮影。遙か彼方に続く茜色のうろこ雲。あしたも晴れてくださいね。「オーケ〜♪」。

全校生で本年度2回目の体力テストをしました。春からどれだけ伸びたのでしょうか。



真っ赤な葉っぱ。

毎朝、校門で真っ赤な葉っぱを2枚くれる女の子がいます。もう、何日も続いています。何かのメッセージでしょうか。南天にしては大きく、生垣によく使われるレッドロビンよりは小さいそれは、何の葉っぱでしょうか。手のひらに乗る二枚の葉っぱを見ながら歩いていると、3年生の男の子が、「毎朝サーキットを回っていたら、タイヤ跳びができるようになったよ。」と話しかけてきました。「やったなあ。続けるって大事やなあ。」と答えると、「うん。」と言って、またサーキットトレーニングに戻っていきました。

続けて手渡してくれる真っ赤な葉っぱ。大きさからしてピラカンサスかもしれない。花言葉は、「美しさはあなたの魅力」です……………。